

i-SB 法を活用した DX・GX 支援事業 第2回技術普及セミナー
～データインフォマティクス入門 AIST 発アプリで実験データを可視化・解析する～

近年、AI やデータ科学の急速な進展により、製造業や材料開発の現場では、「勘と経験」に頼る従来の手法からデータ駆動型の開発手法への転換が求められています。特に、マテリアルインフォマティクス (MI) は、材料探索の効率化、製品設計の最適化等、持続可能な社会の実現に向けた鍵技術として注目を集めています。

こうした背景を踏まえ、本セミナーでは、産業技術総合研究所 (AIST) 発の MI 支援アプリケーションを活用し、座学と実習の両面から MI の基礎と応用解析について学びます。座学では MI の理論や活用事例を解説し、実習では実際の材料データを用いた解析を体験いただきます。

御多忙中とは存じますが、皆様の御参加を心よりお待ちしております。

記

- 1 日 時 **令和7年12月5日(金) 13時30分から17時00分まで(13時00分から受付開始)**
- 2 場 所 地方独立行政法人岩手県工業技術センター 1階 ホール
[〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡2丁目4-25 電話 019-635-1115 (代)]
- 3 主 催 地方独立行政法人岩手県工業技術センター
- 4 共 催 岩手県、岩手大学分子接合技術センター、i-SB 事業化プラットフォーム
- 5 後 援 高分子学会東北支部、日本化学会東北支部、プラスチック成形加工学会東北支部
- 6 内 容

時間	概要
13:30 ～ 16:30	「データインフォマティクスアプリ「AIST app」を用いた材料評価」 産業技術総合研究所 機能化学研究部門 化学材料評価研究グループ 研究グループ長 新澤 英之 氏 【概要】 ○イントロダクション ・DX 導入の課題 ・主成分分析の原理 ○AIST 発アプリを使った演習 (PCA Toolbox : スペクトルの特徴抽出) 演習問題【基礎編】 ・お酒の消費量データ ・ウイスキーの官能評価試験データ ・日本の地域別産業指標データ ・広島の間月平均気温の推移 演習問題【実践編】 ・劣化したプラスチックの近赤外スペクトルデータ ・塩ビパイプの熱分解スペクトルデータ ○質疑応答・技術相談 AIST app 紹介サイト ↓↓↓ 
16:30 ～ 16:50	「i-SB 法による接合技術の取組紹介」 (地独) 岩手県工業技術センター 機能材料技術部 主査専門研究員 村上 総一郎 【概要】 岩手大学と岩手県が中心となり取り組んだ「分子接合技術」について、研究紹介します。
16:50 ～ 17:00	質疑応答・技術相談

- 7 定 員 20 名 (定員になり次第、締切とさせていただきますので予め御承ください。)
- 8 対 象 岩手県内製造関連企業、接着・接合関連および表面技術関連業務に携わる方、データインフォマティクスに興味がある方
- 9 受 講 費 無料
- 10 申込方法 **裏面又は当センターホームページ掲載の参加申込書に必要事項を御記入のうえ、メール又は FAX により下記担当宛お申込みください。申込締切：令和7年12月3日(水)**

【担当】

岩手県工業技術センター 機能材料技術部 村上総一郎
電話 019-635-1115 (代表) FAX 019-635-0311
e-mail iiri-material@pref.iwate.jp

参 加 申 込 書

i-SB 法を活用した DX・GX 支援事業 第2回技術普及セミナー

(令和7年12月5日(金)開催)

送信先

岩手県工業技術センター

機能材料技術部 村上あて

FAX 019-635-0311

e-mail iiri-material@pref.iwate.jp

貴社名

御連絡先 〒

御担当者氏名

TEL

FAX

参加者

氏 名	所 属	e-mail (必ず御記入ください)

※お願い事項（必読）

本セミナーは、座学と実習を組み合わせた形式で実施いたします。円滑な進行と効果的な学習のため、以下の事項を必ず御確認の上、御協力をお願いいたします。

※パソコン持参について

お申込みいただく方は、以下の推奨スペックを満たすノート PC を御持参ください。

〈OS〉 Windows 11 （※Macは使用不可）

〈CPU〉 Intel Core i5 以上

〈メモリ〉 16 GB 以上

〈その他〉 講座内で Excel を使用します。

※事前準備について

実習に使用する AIST アプリは、事前に各自の PC へインストールをお願いいたします。申込完了後、ダウンロード URL をメールにて御案内いたします。インストールに不安がある方は、事前に事務局まで御相談ください。

※本セミナーは、岩手県「i-SB 法を活用した DX・GX 支援事業」の一環として開催するものであり、岩手県企業局電気事業の収益の一部が活用されています。